



2024年5月7日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ  
代表者名 代表取締役社長 長井 啓  
(コード番号:6324 東証スタンダード市場)  
問合せ先 代表取締役 丸山 顕  
執行役員 小野 牧子  
TEL. 03-5471-7810

## 減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期通期において、下記のとおりドイツ連結子会社 Harmonic Drive SE を子会社化する際に認識した無形固定資産（のれん等）について、減損損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、これに併せ、足もとの業績動向を勘案のうえ、2023年11月9日に公表しました2024年3月期通期の業績予想値（連結及び個別）を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上

当社グループは2017年3月22日付で、将来にわたり高い成長が期待される欧州市場の事業基盤をより強固なものとするため、それまで持分法適用会社であった Harmonic Drive AG(現 Harmonic Drive SE)を買収し子会社化しました。当該子会社化後、当社グループでは、販売、生産、開発面におけるシナジーを追求することにより、Harmonic Drive SEは一定の業績変動を経ながらも、事業基盤を強化し現在に至り、今後もさらなる成長が期待できる状況にあります。一方で買収時に想定した収益計画に対しては遅れが生じている状況にあります。これにより、上記の子会社化に伴い発生した無形固定資産（のれん、顧客関係資産、技術資産）について減損の兆候が認められたことから、減損損失の認識要否を判定した結果、2024年3月期において、その一部につき減損損失（281億59百万円）を特別損失として計上する見込みとなったものです。なお、当該減損損失の計上に伴い、繰延税金負債を一部取崩すことから、本件が「親会社株主に帰属する当期純利益」に与える影響は242億20百万円となる見込みです。

また、当社グループは、我が国の会計基準に従い、上記の無形固定資産を均等償却（償却期間は20年）しており、2024年3月期においては、当該減価償却費として年間約30億円を販売費および一般管理費に計上する見込みですが、上記の減損損失の計上に伴い、2025年3月期以降は年間約10億円程度に減少する見込みです。

## 2. 2024年3月期 通期業績予想の修正

### ① 2024年3月期 通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 55,000	百万円 ▲400	百万円 ▲200	百万円 ▲800	円 銭 ▲8 41
今回修正 (B)	55,700	100	500	▲24,800	▲260 92
増減額 (B-A)	700	500	700	▲24,000	
増減率 (%)	1.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	71,527	10,224	10,757	7,595	79 67

#### 《業績予想の修正理由》

主に連結売上高が前回予想を上回る見込みであることから、連結営業利益、連結経常利益も前回予想を上回り、黒字を確保できる見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、主に上記の減損損失の計上見込みに伴い、下方修正するものです。

### ② 2024年3月期 通期個別業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 28,000	百万円 ▲500	百万円 2,300	百万円 2,300	円 銭 24 19
今回修正 (B)	28,500	▲500	2,300	▲18,500	▲194 64
増減額 (B-A)	500	—	—	▲20,800	
増減率 (%)	1.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	50,883	8,927	9,378	6,880	72 17

#### 《業績予想の修正理由》

売上高は予想を上回る見込みではありますが、棚卸資産に係る引当金の計上などにより売上原価も増加する見通しであることから、営業利益、経常利益の予想値に変更はありません。当期純利益につきましては、連結において Harmonic Drive SE に係る無形固定資産の減損損失を計上する見込みとなったことに伴い、当社の連結子会社であり Harmonic Drive SE 株式を保有する合同会社エイチ・ディ・マネジメントの財政状態の悪化が見込まれるため、2024年3月期の個別決算において、関係会社出資金評価損 205億13百万円を特別損失として計上する見込みであることから、下方修正するものです。

なお、2024年3月期の期末配当予想に変更はありません。また、2024年3月期の決算数値及び新中期経営計画(2024～2026年度)は、2024年5月13日に公表予定です。

### 3. 取締役報酬の減額

上記の減損損失の計上及び業績予想の修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下のとおり取締役報酬を減額することと致します。

#### ① 取締役報酬減額の内容

取締役会長	月額報酬の30%
代表取締役社長	月額報酬の30%
代表取締役専務執行役員	月額報酬の15%
取締役執行役員	月額報酬の10%

#### ② 対象期間

2024年5月から2か月間

#### <業績等の予想に関する注意事項>

本資料に記載されている業績等の予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上